



プレキャスト工法の活用(その8)

プレキャスト部材は橋梁以外にもさまざまな構造物で採用されています。今号ではPC舗装と人工地盤を紹介します。

● PC舗装

PC舗装は、高強度のプレストレストコンクリートを使用した舗装方式で、主に空港のエプロンや港湾のコンテナ運搬路など、重い荷重がかかる場所で使用されます。コンクリート舗装版にプレストレスを導入することで、アスファルト舗装と比較して耐荷重性や耐久性が向上し、維持管理コストを抑えることができます。空港や港湾などのインフラ施設では、耐久性と施工性の高さから広く採用されています。



● 人工地盤

人工地盤とは、人工的に作られた地面のように機能する構造物です。上部空間は公園や駐車場等として利用されます。プレキャスト人工地盤は、工場で作られたコンクリート製の柱や梁などのプレキャスト部材を組み合わせて作ります。品質管理が行き届いた部材を使用するため、耐久性に優れています。プレキャスト部材を使用することで、現地での施工期間が短縮されます。また、プレキャスト人工地盤は、耐震性の向上にも寄与し、特に大規模な港湾開発や物流拠点の整備において重要な役割を果たしています。東日本大震災後には津波の避難施設としての役割も期待されています。

